

J E S 課題研究委員会 課題研究テーマ一覧 (過去5年間)

課題研究に応募される際の参考になさってください。

【2021-2022 年度】

- 「英語の児童文学を用いた小学校教員養成プログラムの開発—『アリス』を題材として—」
吉田真理子 (津田塾大学)・執行智子 (東京未来大学)・カレイラ松崎順子 (東京経済大学)・船田まなみ (白百合女子大学)
- 「児童の感覚処理困難を評価するチェックリストを活用した英語の授業づくり—より学び易い学習環境にするための支援例と授業の提案—」
林田宏一 (一般社団法人あかつき心理・教育相談室)・佐藤玲子 (明星大学)・池谷幸子 (岐阜県立岐阜希望が丘特別支援学校)・会田信子 (大田区立立新井第四小学校)・大槻友規 (明治大学大学院生)・竹内宣広 (平塚市立山下小学校)・松津英恵 (東京学芸大学附属竹早中学校)・川崎育臣 (和泉市立和気小学校)・四方堂欣美 (横浜市立東台小学校)・三田祐太 (青梅市立第五小学校)

【2022-2023 年度】

- 「地球市民育成を目指した小学校外国語科の授業による児童の学びと変容」
石森広美 (北海道教育大学)・阿部始子 (東京学芸大学)・東優也 (海老名市立杉久保小学校)
- 「児童の感覚処理困難を評価するチェックリストを活用した英語の授業づくり：より学び易い学習環境にするための支援例と授業の提案」
林田宏一 (一般社団法人あかつき心理・教育相談室)・佐藤玲子 (明星大学)・山口真佐子 (桜美林大学)・三崎恵美 (八王子市立浅川小学校)

【2023-2024 年度】

- 「文構造の気づきを促すデジタルストーリーカードによる英文産出へのアプローチ」
中田葉月 (甲南女子大学)・伊藤由紀子 (大阪成蹊大学)・伊藤拓海 (大阪市立神路小学校)
- 「これからの10年間を見通した小学校英語教育に関わる論点及び知見の整理のための調査研究」
酒井英樹 (信州大学)・鈴木渉 (宮城教育大学)・池田周 (愛知県立大学)・和田順一 (松本大学)・内野駿介 (北海道教育大学)・伊東哲 (東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科・院生)

【2024-2025 年度】

- 「台湾のバイリンガル教育の試みと日本への示唆」
萬谷隆一 (北海道教育大学)・内野駿介 (北海道教育大学)・劉宇挺 (台湾師範大学)・陳湄涵 (国立台北教育大学)
- 「個別最適な学びを実現するための教材パッケージの開発 —令和6年度改訂の教科書の内容に対応して—」
阿部巧 (宇都宮共和大学)・根岸清人 (北翔大学)・齋藤梓伸 (北海道教育大学附属旭川小学校)・露澤恵美 (さいたま市立芝川小学校)・國安里架子 (名古屋市立汐路小学校)・北倉謙子 (西宮市立上ヶ原小学校)・呉藤浩子 (宗像市立河東小学校)

【2025-2026 年度】

- 「小学校外国語科の単元別デジタルテストと教師用マニュアル開発 —ペーパーテストとデジタルテストを用いた児童の実態調査から—」
菅谷美玖 (千葉大学大学院教育学研究科)・橋口奈央子 (千葉大学大学院教育学研究科)・若松千智 (千葉大学大学院教育学研究科)・物井尚子 (千葉大学)・星野由子 (千葉大学)
- 「ICTを活用した Focus on Form (FonF)による小学校・中学校英語教育連携モデルの開発と効果検証」
楠本正義 (札幌市立あいの里東中学校)・山口修司 (札幌市立西野中学校)・中島裕美 (札幌市立上白石小学校)・志村昭暢 (北海道教育大学)

*お名前とご所属は学会誌、計画書、報告書などに掲載された当時のものです。ご理解ください。